

【平成28年熊本地震における支援活動に関するアンケート】

1 被災地での支援活動

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
1	久留米聖書協会	熊本市 益城町 南阿蘇村 宇土市	所属団体等 家族・友人	被災家屋 避難所 医療機関・福祉施設 産業復興イベント	ガレキ撤去、ブルーシート張り、コンサート スイカ苗植え付け、炊き出し、子ども支援		
2	福岡県庁	西原村	個人 所属団体等 家族・友人	避難所	4月下旬～6月 物資管理(搬入)、室内等清掃(トイレ等) 食事の配膳、炊き出し手伝い、傾聴など		
3	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	家具処分(ゴミ置き場へ)、不用品処分、 瓦を土嚢に詰める	女性	40歳台
4	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	一人暮らしの方の家にて、屋根の瓦礫を砕いて 土嚢に詰めて運ぶ。家具全てをゴミ置き場へ	女性	20歳台
5	一般社団法人 熊野レストレーション	熊本市 西原村	個人 所属団体等	被災家屋	4月下旬～7月 屋根のブルーシート張り、倒木の処理		
6	久留米大学 ゆめくる、繋	熊本市 南阿蘇村	個人 所属団体等 ボランティアバス	被災家屋 避難所 災害ボランティアセンター			
7	個人	熊本市 南阿蘇村	ボランティアバス	被災家屋		男性	50歳台
8	個人	熊本市 南阿蘇村 阿蘇市	ボランティアバス	被災家屋	ボランティアセンターのチラシ配布 瓦礫撤去、被災家屋の片付け	男性	30歳台
9	個人	阿蘇市	ボランティアバス	被災家屋		女性	20歳台
10	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋	被災者ニーズ調査(各戸訪問)、 必要な物資、処理(処置)	男性	30歳台
11	個人	熊本市 益城町	ボランティアバス	被災家屋	全壊のマンションやアパートの部屋の片付け、 自宅周囲の片付け	女性	40歳台
12	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋		女性	40歳台
13	個人	熊本市	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋 避難所	学校内での物資整理、 マンションの個人宅の整理・ガレキの撤去	男性	40歳台
14	個人	熊本市 西原村	個人 ボランティアバス	被災家屋	こわれた納屋の後始末、土塚の処理、 こわれた家財道具の処理など	女性	60歳台
15	個人	西原村	個人 ボランティアバス	被災家屋	被災者宅へ要望ニーズ調査	男性	60歳台

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
16	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	瓦撤去作業	女性	50歳台
17	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋 避難所		男性	40歳台
18	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋		女性	40歳台
19	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	6/4 被災者宅のガレキ撤去や家財移動	男性	50歳台
20	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	瓦礫撤去等	女性	50歳台
21	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋	ニーズ調査、家屋の家財道具の運び出し(集積所迄)及びガレキ処理など	男性	60歳台
22	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋 災害ボランティアセンター	アパート10階から家財等をゴミ置場まで運搬し、分別作業。 一軒一軒世帯毎のニーズ調査。		
23	日本九援隊	熊本市 南阿蘇村	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋	被災家屋の瓦の撤去。家財道具を全て屋外に運び出して処分。		
24	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋	5/27、被災者宅をまわって、ニーズ調査	男性	40歳台
25	個人	大津町	個人	避難所 医療機関・福祉施設	水を届けた	女性	60歳台
26	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	5/21、個人宅のブロックを粉砕し、土のう袋に詰め指定置き場へ運び出し及び、不要物撤去等。	男性	50歳台
27	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋	屋外瓦礫片づけ、ニーズ調査	男性	30歳台
28	個人	御船町 西原村	ボランティアバス	被災家屋		男性	60歳台
29	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	倒れた家具の再設置、食器・ガラス片の除去、破損した瓦の撤去、崩れたブロック塀を土嚢袋に入れ指定の場所へ運搬	女性	40歳台
30	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋	6/17 製材所で木材推の片付け・清掃など	男性	60歳台
31	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	5月 個人宅の瓦礫処理	女性	50歳台

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
32	聖マリア学院大学	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	6月の各日曜日、病院で被災患者の傾聴。 7月以降も、毎月1回の実施として計画している。		
33	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	清掃、瓦礫の撤去、家具の移動	女性	40歳台
34	個人	熊本市 益城町	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋	住宅被害調査		
35	個人	御船町	ボランティアバス	被災家屋		女性	10歳台
36	個人	熊本市	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋	6/4、瓦の撤去と家具の移動など。	女性	40歳台
37	個人	熊本市 御船町 西原村	ボランティアバス	被災家屋	ガレキ処理、瓦・ブロックの片付け～運搬、 マンション「9F・10F」のタンスなど運搬、 ニーズ調査		
38	個人	熊本市 山都町	個人	産業復興イベント			
39	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋		男性	30歳台
40	個人	西原村	ボランティアバス	避難所	5/28、避難所清掃・ニーズ調査	女性	50歳台
41	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋 避難所	避難所の設営・物品整理・清掃、 家屋のガレキ処理、家財処理	男性	60歳台
42	全国重心デネット	合志市	個人 所属団体等	医療機関・福祉施設			
43	団体	益城町	家族・友人		6月に複数人で参加、ガレキの分別作業		
44	福岡県老人福祉 施設協議会	八代郡氷上町 (特養やすらぎ 荘)	所属団体等	医療機関・福祉施設			
45	全日本民主医療機 関連連合会	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設内の片付け、利用者様の傾聴など		
46	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	瓦の撤去	女性	50歳台
47	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋			

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
48	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋 避難所		女性	40歳台
49	NPO日本九援隊	熊本市 御船町 西原村	個人 所属団体等 ボランティアバス	被災家屋 避難所	初期のチラシ配布から、物資受け取り、整理、 テント張り、瓦礫処理、農家の手伝い		
50	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋	住宅の瓦礫等の片付け		
51	個人	熊本市 宇城市	個人 ボランティアバス	被災家屋	清掃、瓦礫処理	男性	60歳台
52	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋	倒れた家具の再設置、使えなくなった家具の 解体・破棄、製材所の片付け、掃除	女性	50歳台
53	個人	熊本市 益城町 西原村	個人 ボランティアバス 家族・友人	被災家屋 避難所 災害ボランティアセンター		男性	40歳台
54	個人	熊本市 西原村	ボランティアバス	被災家屋		女性	30歳台
55	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋		男性	60歳台
56	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋			
57	個人	熊本市 益城町 宇土市	個人 ボランティアバス 家族・友人	被災家屋 避難所	中学校で物資の片付け、 個人宅の瓦や破損物・土砂の撤去	女性	60歳台
58	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	ブロック塀のガレキを敷地奥より路地部へ移 動	女性	70歳台 以上
59	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	グループ4人で瓦礫処理	男性	50歳台
60	個人	熊本市	個人 ボランティアバス 家族・友人	被災家屋		女性	70歳台 以上
61	個人	熊本市	個人 ボランティアバス 家族・友人	被災家屋		女性	40歳台
62	個人	益城町 御船町 菊池市	個人 家族・友人等	被災家屋 避難所			
63	個人	益城町 西原村	ボランティアバス	被災家屋 避難所	避難所のトイレ清掃及び物資整理、 瓦を土嚢袋175枚に入れ運搬・撤去、ブロック をハンマーで砕き、土嚢袋200枚に入れ運搬・ 撤去、マンション10Fから階段で食器や家具の 運搬	男性	60歳台

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
64	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋		男性	60歳台
65	個人	阿蘇市	ボランティアバス	その他	6月 田んぼのあぜの草刈り、熊手で刈った草を田んぼの中に引込む作業	女性	40歳台
66	個人	熊本市 益城町	個人 ボランティアバス	被災家屋	個人宅の瓦礫、ゴミの分別処理	女性	40歳台
67	個人	益城町 御船町	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋	瓦礫の処理と分別	男性	40歳台
68	日本介護支援 専門員協会	益城町	所属団体等	その他	5/27～5/29まで現地の地域包括支援センターの後方支援、避難高齢者の実態把握調査		
69	個人	御船町	ボランティアバス	被災家屋	5月20日 家屋・壁土スコップ袋詰め		
70	個人	熊本市	家族・友人	その他	友人に物資を届けた	女性	50歳台
71	個人	益城町	個人	被災家屋	5月～6月、家屋のガレキを集積場へ運搬	男性	40歳台
72	個人	熊本市 益城町	個人	被災家屋 避難所	物資、物流の管理、配送指示		
73	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋 避難所		女性	40歳台
74	個人	熊本市	所属団体等	被災家屋			
75	九州臨床宗教師会	熊本市、益城町 御船町 南阿蘇村 西原村、宇城市	個人 所属団体等	被災家屋 避難所	4/22～1ヶ月間に久留米の自宅に帰ったのは10日程。その間、被災者の方の家や避難所を何回も回り、主に炊き出し、傾聴を行った。現在は傾聴カフェ(カフェデモンク)を運営。		
76	個人	西原村	ボランティアバス	被災家屋	戸別ニーズ調査、物資配布	男性	40歳台
77	個人	熊本市	所属団体等	避難所	4/30、炊き出し支援活動補助		
78	個人	益城町 南関町	個人	被災家屋 避難所	4月 日用品等購入し届けた。 5月 瓦礫処理、清掃、使えるもの仕分け、食事の炊き出し、傾聴。 6月 引越の手伝、清掃。		
79	アロマプロジェクト・ ブルーイエン 日本薬剤師会派遣 スタッフ	益城町	個人 所属団体等	医療機関・福祉施設	虫除けスプレー、雑菌スプレー、フットケアスプレー等の配布、ワークショップ、ハンドトリートメント、薬の調剤・整理		

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
80	個人	合志市	所属団体等	避難所	炊き出しでおかゆを提供した。		
81	筑後信用金庫 信和会	熊本市	所属団体等	被災家屋	5/28、9名(5名+4名の2班)で個人宅にて活動		
82	団体	熊本市	ボランティアバス	被災家屋			
83	神代病院 (有料老人ホームく ましろ・いずみ館)	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	6月下旬 状況(状態観察)と食事介助・入浴 介助・トイレ誘導・傾聴・家族への引継・施設 スタッフへの状態報告等々		
84	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	落ちて割れた瓦の除去		
85	個人	熊本市 西原村	個人 ボランティアバス	被災家屋 避難所		男性	60歳台
86	NPO法人たんがく	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	4/17、4/19 ホームホスピスの仲間 われもこ うの介護支援物資(特に水、食料、体拭き ティッシュなど)を持って行った。 6月に慰問し、地元の団体とコンサート開催。		
87	個人	熊本市 益城町		被災家屋 災害ボランティアセンター 医療機関・福祉施設		男性	40歳台
88	個人		ボランティアバス	被災家屋		女性	20歳台
89	福岡県認知症介護 指導者being	熊本市 益城町 西原村	所属団体等	避難所	4/18、医療介護用品トラック2台分運搬(上益 城のグループホームを中心に周辺施設、病院 で物品を分けてもらうようにした)。 5月末より週1回 避難所カフェ開催。現在は 地元の方括に移行。 9月から完全復興まで、地元包括とbeingとの 共働で開催する予定。		
90	個人	熊本市	所属団体等 ボランティアバス 家族・友人	被災家屋 医療機関・福祉施設	民家壊れた瓦を割って袋に入れる作業、 リハビリテーション病院での患者さんへの手 浴 足浴、食事介助、口腔ケア、話の傾聴など。		
91	共に生きる場 ジャンボ	益城町	所属団体等	避難所	たこやき、やきそば、豚汁の炊き出し。、たこ やき、もちもちパンを一緒に作った。菓子類、 簡易食器の差し入れ、ガレージセール用に集 めていた食器類を提供した。		
92	個人	熊本市	個人	医療機関・福祉施設	現地の人々からの面談や会話による情報収 集と出来る程度の不安解消のアドバイス		
93	個人	熊本市	個人	その他	震災から4、5日後支援物資を小中学校へ配 送	男性	30歳台
94	独立行政法人 水資源機構	益城町 山都町	所属団体等	その他	益城町へ、ブルーシート100枚を提供。山都町 で、飲料水を運ぶための給水袋(水バック)の 輸送支援、可搬式浄水装置を派遣し、給水支 援3日間。		

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
95	ゆめくる	熊本市	所属団体等	その他	田んぼの雑草処理		
96	社会福祉法人 ゆうかり学園 第二千歳療護園	熊本市 益城町	所属団体等	避難所 医療機関・福祉施設	4月18日～5月 支援物資の運搬、配達、入浴の為の送迎サービス		
97	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	被災施設での清掃、食事介助、入浴介助、オセロゲーム等		
98	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	カラオケ、食事介助		
99	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	食事介助、おやつ介助、散歩		
100	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	被災施設、介護施設		
101	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	被災施設での業務や食事介助、利用者様とのコミュニケーション等。現地の職員は被災後の色々な業務に追われ、利用者様との時間が取れず、特にコミュニケーションをとって欲しいということだったので、オセロや散歩など余暇時間を楽しく過ごせるよう努めました。		
102	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	入浴・食事介助、コミュニケーション、施設内清掃、利用者様屋外散歩		
103	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	入浴・トイレ・食事介助、清掃、洗濯物配りなど施設において業務の手伝い。		
104	社会福祉法人 ゆうかり学園 第二千歳療護園	御船町	所属団体等	医療機関・福祉施設	5月初旬に3日間、障害者支援施設にて、食事介助、入浴介助、水分補給等、日常生活の支援、趣味(オセロ等の)相手。		
105	個人	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	5月 福祉施設内における利用者支援・介助		
106	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	障害者支援施設における利用者支援		
107	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設の介護支援		
108	個人	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設で日常生活の支援全般(入浴、食事、個別活動)等		
109	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設で施設職員の補助		

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
110	個人	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設における業務の手伝い		
111	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	福祉施設での日常的な介護補助業務(食事、コミュニケーション、清掃)		
112	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	熊本市	所属団体等	医療機関・福祉施設	5/4、6/29、6/30 福祉施設生活援助(食事、掃除、入浴、着脱、整容、外出の介助)		
113	個人	熊本市 南阿蘇村	所属団体等	避難所 災害ボランティアセンター			
114	個人	熊本市	個人 所属団体等	被災家屋 避難所	4月末、清掃活動、星野村の方たちと一緒にガレキ処理や炊き出しに参加させてもらった。	男性	40歳台
115	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋		男性	10歳台
116	個人	熊本市 御船町 西原村	ボランティアバス 家族・友人	被災家屋 災害ボランティアセンター	被災家屋の屋内清掃、ガレキ処理、タンスを集積所へ運搬、現地災害ボランティアセンターでの拡大地図マップ作り、テント張り、移動、ニーズ調査、被災された方に寄り添って話し相手など	男性	50歳台
117	個人	西原村	個人	被災家屋 災害ボランティアセンター	ボランティアセンターの車両班としてトラックの運転	男性	60歳台
118	聖マリア病院	熊本市 益城町	所属団体等	医療機関・福祉施設	4/15は病院避難の為、希望ヶ丘病院で活動した。担送患者1名と車いす患者3名の合計4名をピストン搬送した。・熊本赤十字活動拠点本部帰還後は、本部機能補助とし、業務調整員は情報収集と連絡(クロノロ)を行った。福岡県調整本部の指示にて、4/16 福岡空港春日基地にSCUを、4/17 聖マリア病院にミニSCUを、4/18 久留米大学病院にミニSCUを設置した。 4/18 DMAT事務局より、ロジスティクスチームとして、福岡空港参集拠点本部の設置と参集DMATへの派遣指示調整を行った。 4/19 熊本県庁に移動し、ロジスティクスチームとして県調整本部機能の支援を行った。 4/20～4/22まで御船保健所に移動し、兵庫災害医療センター川瀬医師らと益城町を含む上益城医療圏の統括を行うため、保健所所長や益城町で活動している日赤やJMATと連携を行った。 4/22 益城町保健福祉センター(はぴねす)内に上益城医療圏活動拠点本部を設置した。		
119	日本介護支援 専門員協会	益城町	所属する団体、企業、学校等の一員として行った。	その他	5/6～5/8、高齢者のアセスメント		
120	個人	熊本市 益城町	個人	被災家屋	7月 個人宅のガレキ処理、小学校跡地でガレキ仕分け		



番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
121	個人	熊本市	個人 所属団体等	医療機関・福祉施設	放課後デイサービスの施設で利用者や地域の方へ音楽療養で支援を行った。 団体で子ども達へ支援物資も一緒に届けた。		
122	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋	GWに市営住宅や一軒家の家具や家財道具をゴミ集積所に搬出する作業	男性	50歳台
123	個人	熊本市	ボランティアバス	被災家屋 医療機関・福祉施設	家屋の清掃、ガレキ処理など、 医療機関、福祉施設における活動	男性	30歳台
124	日本介護福祉士会	熊本市 益城町	所属団体等	医療機関・福祉施設	5/14-5/16 益城町の特別養護老人ホームにて介護業務 避難所にて傾聴ボランティア及び体操教室		
125	個人	菊池市		その他	レクリエーションの指導	男性	40歳台
126	久留米大学 Worcal、松田ゼミ	熊本市	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋			
127	個人	西原村	個人 家族・友人	その他	中学生の娘と一緒にブルーベリーの収穫を手伝った	女性	40歳台
128	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園 介護福祉士会	熊本市 嘉島町	所属団体等	医療機関・福祉施設	6月に生活支援		
129	社会福祉法人 ゆうかり学園 千歳療護園	益城町	所属団体等	避難所	避難所の方約20名をマイクロバスにて山鹿温泉へ送迎及び昼食、ランドリーサービス		
130	個人	熊本市	個人	被災家屋 医療機関・福祉施設			
131	個人	熊本市	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋 医療機関・福祉施設	瓦を土嚢袋に入れる作業。 病院で患者さんに足浴・手浴・食事介助。	女性	20歳台
132	熊本大分地震 復興支援	熊本市 益城町	所属団体等 ボランティアバス	避難所	避難所で物資整理と清掃、避難所の解体作業		
133	久留米大学	熊本市 南阿蘇村 西原村	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋 避難所			
134	久留米大学 災害ボランティア ネットワーク「ゆめくる」	熊本市 益城町 御船町 南阿蘇村	個人 所属団体等 ボランティアバス	被災家屋	引っ越し作業のお手伝い、ブロック塀の撤去 作業、家屋の清掃、小学校の校内の草取り		
135	久留米大学 災害ボランティア ネットワーク「ゆめくる」	益城町 南阿蘇村	所属団体等 ボランティアバス	被災家屋			
136	個人	西原村	個人	被災家屋 避難所	8/22 10時～16時頃まで。 避難所の仮設のお風呂の掃除 被災者宅の瓦礫を集積所まで軽トラックで運びだす作業	女性	30歳台

番号	個人／団体名等	活動場所	活動参加方法	活動区分	具体的内容	性別	年齢
137	個人	西原村	家族・友人	被災家屋 避難所	避難所での風呂掃除 被災家屋の家財道具の、整理・運搬 (ボランティアセンターの軽トラックを使用して 集積場へ運搬)		
138	個人	西原村	家族・友人	被災家屋 避難所	避難所の屋外お風呂の清掃 (浴槽、椅子、シャワー室の清掃) 住宅からの材料の搬出作業		
139	久留米大学 留学生会	熊本市	所属団体等	その他	留学生達に食物と水を届けた		
140	団体	益城町	所属団体等	被災家屋	4/26～6/14の間に被災家屋で 作業を行なった		
141	団体	大分県由布市	所属団体等	被災家屋			
142	団体		所属団体等	産業復興イベント			
143	くるめ炊き出し隊 ちゃんぼん部	熊本市、益城町 御船町 南阿蘇村	所属団体等	避難所	避難場所を中心に9箇所で(6000食) 炊き出しを行った。		
144	個人	熊本市	個人	被災家屋		女性	30歳台
145	個人	熊本市 益城町	個人 所属団体等	被災家屋 避難所	体育館での笑いヨガ 傾聴 寄附(物資支援、募金)		